

お客様各位

<M2M 監視サーバの閲覧方法変更について>

(株) 荏原電産 営業部

平素より、弊社 M2M 監視サーバをご利用頂き、誠にありがとうございます。

ブラウザソフト「インターネットエクスプローラー (IE11)」が、2022 年 6 月 16 日以降、サポート終了となり、後継の「Edge」への移行がマイクロソフト社より発表されております。これに伴い、弊社の M2M 監視サーバによる配信画面の閲覧方法の変更についてご連絡させていただきます。

記

1. 対象機種、対象画面

- 機種 : M2M 監視サーバ (型式 AFD-2 型 および AFD-3 型)
画面 : グラフィック画面
(その他の画面は Edge 等のブラウザで表示できます)

2. ブラウザーの変更

IE11 は、サポート終了後、起動することができなくなり、自動的に Edge が起動するようになることがあります。Edge では、IE11 との互換性を保つため「IE モード」が用意されておりますので、IE11 が起動できなくなった場合は、Edge の IE モードを利用して M2M 監視サーバの WEB 画面を表示頂きますよう、設定の変更をお願いいたします。

3. スマートフォン、タブレット対応

弊社 M2M 監視サーバの最新バージョンでは、スマートフォン、タブレットでグラフィック画面を表示することができます。

以下のブラウザで、グラフィック画面を表示できるようにするためには、有償対応となりますが、ソフトウェアのバージョンアップの実施をご検討いただきたくお願いいたします。

- Edge (非 IE モード表示) • Chrome (パソコン、Android タブレット等)
- Safari (iPhone、iPad 等)

※AFD-2 型をご利用の場合は、ハードウェア本体の更新が必要です。

上記の内容につきまして、ご不明な点やご質問などございましたら、弊社営業担当へお問い合わせください。

以上